

「 さ さ え 」

2024年10月発行 情報誌 第89号

発行 NPO福祉用具ネット事務局

住所: 福岡県田川市伊田 4395 (福岡県立大学内)

TEL/FAX: 0947-42-2286

E-mail npo-fukusiyogunet@sage.ocn.ne.jp

URL <http://npofukusiyogu.sakura.ne.jp>

情報誌「ささえ」は年4回(1月・4月・7月・10月)発行しています。

印刷 よしみ工産(株) 北九州市戸畑区天神1丁目13-5

福祉用具はあなたの自立をささえます。

あなたのささえがNPO福祉用具ネットを元気にします。

NPO福祉用具ネットの主な事業は、研修事業とものづくり支援です。

発売中の開発協力品

アイクォーク (株) 発売中
詳しくは、HP参照下さい!

前面吸気タイプ
SIGNAGE
サイネージ



除菌装置



揺動ベッド

fulful



きこのグリップ

(有) ラック発売中

NPO福祉用具ネットは、抱え上げない介護技術を推進します。令和2年度から福岡県ノーリフティングケア普及促進事業を受託し、推進しています!



洗髪シャワー

NPO福祉用具ネット開発品第1号

【製造元】(株)福祉SDグループ

【販売元】キヨタ(株)発売中

これまでの開発協力品 (現在は製造中止)



アルファブラ
ソラクッション



尿吸引ロボ「ヒューマニー」



特定非営利活動法人

NPO福祉用具ネット

「大切な芽を皆さんのやさしさに包まれながら育てていきたい…」

コミュニケーションロボット (施設入所 編)

ユメル君とばあーちゃんのびっくり会話 Part 4

NPO福祉用具ネット 理事長 坂田 栄二

非常通報?

「ピピッ、ピピッ、ピピッ、・・・・」

スマホの呼び出し音が鳴り続く。売り込みの電話しかかからないので、いつもそのままに放っている。怪しげな電話や売り込み電話だと、やがてあきらめて鳴りやむ。

しかし、今回は何か違う。いつもの鳴り方と違う。ずっと鳴り続けている。

仕方ないな・・・と仕事の手を止めスマホを取るとあわただしい声が。

「ばあーちゃんの膝がブツクリと脹れている。痛がっているヨ～」

電話の主(ぬし)はヘルパーさん。いつもの時間に訪問したらばあーちゃんがベッドに寝て膝を擦っていたとのこと。いつもの事なのであまり気にせず、

「ばあーちゃん!服、着替えようか?」

とニコニコしながら声掛けをした。このヘルパーさんは、“おむつ”を“服”という。ばあーちゃんに対しての気遣いのようなのである。二人の間には信頼関係が出来ている。

ばあーちゃんは、まだ伝い歩きができるのでトイレまで自分で行けるが時々間に合わず、失禁することがあるので安全のためにおむつ(トレーニングパンツ)を着用している。まだ着用し始めて日が浅いのでおむつをしていることに気恥ずかしさを隠せない。このため、ばあーちゃんの気持ちを知って大切にしているヘルパーさんは、“おむつ”の事を“服”と言うらしい。ありがたいことだ。

そのヘルパーさんの余りにも切羽詰まった声に、

「何があったー?」

と私も大声を出してしまった。

「服を着替えさせようと思ってズボンを脱がせようとしたら、膝に引っかかって脱がせれん!足触ったら“痛い!痛い!”と言ってる。すぐ帰ってきて!」

これはとんでもないことになったか、と最悪の事態を想像した。仕事を仕掛けたまま放りだし、バッグを取り上げて車を急がせる。

時間のかかる信号無視

家までは、約6kmだが途中に信号が12基ある。それを無視して突っ走った。

途中まで順調。しかし10番目の交差点前まで来た

ところで信号が黄色に変わった。急いでいる気持の方が先走り、

“行っちゃえ～!”

と一気に突き抜けた。その時、左側に白バイが目に入った。通いなれた通勤道なので、この信号にはいつも白バイが隠れていることは知っていたが。

“あちゃー、やっちゃった・・・でも間に合ったかなー”

と淡い期待を持ちながら一気に通過。

その時「フウィ～ン」とけたたましいサイレンの音が後ろから耳に入った。あきらめた。道路の左側に車を寄せた。白バイからお巡りさんが降りてきて、

「すみません。お急ぎのようですが・・・」

急いでいるのに決まってるわい!と言いたいが。

「はい、すみません。母が倒れたとの連絡があって、急いで家に帰るところです。」

この言葉には、お巡りさんは何の反応も示さずに、「反対車線に車が止まっていたのが分かりましたか?」

そう問われて“こりゃ、違反確定だな”とも、急いでいたので気づかなかった。

しばらくお説教が続いた。“こっちは、焦っているのに”お構いなし。お説教は、まだまだ終わる気配がない。早く切符を切れよといいたい。

「免許証は?」

お巡りさんは、そう言いながらおもむろに青色の切符を取り出していた。

その後は皆さんもご存じの通り、淡々と事務的手続きが進んだ。違反点数2点、反則金9,000円。その時、頭をよぎったのが“ゴールド免許の剥奪”何十年も保持してきたゴールドが消える。あ～なんてこった!

結局、信号無視で10分近くロスした。残り2基の信号を残すだけなのに。急いでいたばかりに逆に遅くなってしまった。肝に銘じて“安全運転”を心掛けねば。ヘルパーさんが心配していることだろう。

バレーボールのような膝

ようやく家に着いた。車の音を聞いてか、ヘルパーさんが玄関から飛び出てきた。ヘルパーさんは息つく暇もなく、状況を話してくれる。聞けば聞くほど不安が掻き立てられる。

靴を脱ぐのもそこそこに駆け上がると、ばあーちゃんはベッドに向こうを向いて横たわっていた。

「ばあーちゃん！痛い？」

「帰ってきたかね。・・・。済まんね。」

か細い小さな声でゆっくりとこちら側に顔を向けた。顔面が冴えない。痛いのか、それとも不安で心細かったのか。妙に顔色が白んでいる。

足元側に回り、ズボンの膝あたりに手を当ててみた。左膝あたりがやけに膨らんでいる。右膝は何ともないようだ。

「ばあーちゃん、ズボンを降ろすよ・・・」

小さく、「うん」とうなずく。ゆっくりと下げ始めた。でも、うまく下せない。膝部分が引っかかっている。やはり、かなり脹れているのだろう。膝を曲げれば脱がせやすいのだが。

「膝、曲げれる？」

顔を歪めながらそろりそろりと曲げてくれた。

「もういいよ、もういいよ。いけそうだよ。」

ズボンは、膝の脹らみを乗り越えた。そこに出てきた膝は、バレーボールの様に真ん丸く脹らんで、肌は白くてピカピカ光っていた。

これまでも膝が脹れることが何度かあった。ひざまずいたり、歩き過ぎたときに脹れていたが、そのたびに病院で“水抜き”をしてもらい湿布薬を貼って治療してきた。しかし今回は脹れの規模が違う。肌色は白いので内出血はしていないだろう。すぐに病院へ向かった。近くの整形外科病院まで6分少々。その間、ばあーちゃんは、じっと下を向いたまま。痛さをこらえているのか。

病院についた。駐車場から病院の玄関までが離れているので、車いすを借りた。その車いすに無理やり乗せた。

「診せんでもいい、もう痛くない・・・。帰ろう～。」

病院嫌いのばあーちゃんの最期の抵抗か？。私はそれを無視！症状が分からないまま帰るわけにはいかない。

膝の水抜き

受付を終わってすぐにレントゲン室へ。ばあーちゃんは、看護師さんに押される車いすから、体をよじりながら不安そうに何度も後ろを振り返った。どこに連れて行かれるんだろうか、何をされるのだろうか、そんな不安で一杯だったのでは。

先生に呼ばれた。

「骨は折れてないですよ。傷はないし・・・打撲ではないようですので、膝を無理に振った（よじった）のかも知れませんが、このままじゃ痛いし歩けませんので、水を抜きましょうか？」

「お願いします。ばあーちゃん、少し痛いけど、いいね？」

私の顔を見上げながら、小さくうなずいた。

不憫だが、ここは我慢して先生にお願いした。私も膝が痛いとき、動きを滑らかにするためにヒアルロ

ン酸の注射を受けた。これが実に“痛い！”腕の注射より何倍も痛い。しかしばあーちゃんはこれまで何度か水抜きをしているので、慣れているかもしれないが。そんな一縷（いちる）の望みを持ちながら・・・しばらく経過。

“ガチャ”とドアが開いて処置室から先生が出てきた。手には、パレットを持ち、そのパレットには注射器が3本載っていた。



「これだけ取れました。色からすると透明に近いですから、変形関節症かもしれません。もしどこかに損傷があると血液が混じりますので、少し茶色で不透明になりますから。これまでに何度か水を抜いたことがありますか？」

「はい、時々無理すると脹れたので、抜いていました。」

「そうでしょうね。無理せずしばらく安静にしてください。」

医師の冷静な言葉に、私も落ち着きを取り戻した。

医師は去り際に、ばあーちゃんに、

「痛かった？ごめんね！」

“うん！ありがとう”とでも言いたげにベッドに寝たまま先生の顔を見上げて頭を下げた。

なんとも心優しい先生である。

見落とした傷

しかし、これで話は終わらなかった。私が診察室から出てしばらくすると、看護師が

「すみません。もう一度レントゲンを撮りますのでもう少しお待ちください。」

と告げに来た。

「ズボンを履かせようとしたら、腰の部分に打撲傷があります。押さえると痛がるので確認します。」

と言うではないか。

そう言えば「膝の脹れ」ばかり気にしていて、他のところはチェックしていなかった。喜んだのも束の間。医師は老人虐待の兆候も視野に入れると聞いたことがある。常に事件性はないか、患者の安全性を最優先に考えるという。（つづく）

NPO 福祉用具ネット主催 特別企画の報告

NPO 福祉用具ネット 特別企画 第2弾

ノーリフティングケアについて考える

実践事例から学ぶ浴室環境の改善策

介護の現場の整備の最大要因の一つ、入浴介助について考えてみませんか！

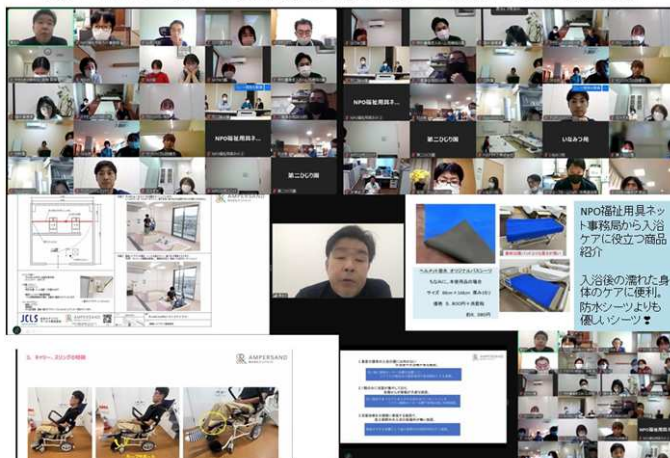
なぜ、どうして、そのように変更したのでしょうか
これまで多くの浴室の環境改善を、豊富な知識とノウハウで取り組んできた実例を紹介していただき、みんなで考えてみませんか！

- 講師 (株) アンバサンド 代表取締役社長 清水 隆雄氏
- 日時 7月26日金曜日 14時～15時予定
- オンラインにて開催
- 事前申込が必要 締め切り7月20日
- 募集枠は10～20名程度 NPO会員様と非会員様を希望
- 受講料 無料
- 申込方法 施設名と参加者を明記の上、Mailにて、NPO 福祉用具ネット事務局にお申し込みください。

申込先
電話/FAX 0847-42-2288 携帯 090-1478-0812
E-Mail: npo-fukushi@ambasand.com

30施設50名が受講

NPO福祉用具ネット主催 『実践事例から学ぶ入浴環境の改善策』の研修会を開催しました。
■講師 (株) アンバサンド 代表取締役社長 清水隆雄氏 30の施設や事業所の首様が受講



受講者からの感想の一部を紹介

- ・働く中での、利用者さんを支えるための 環境整備の一環として入浴場面及びリフトがあることが良く分かりました。特に、下記は現場あるあるだと思います。・なぜこれがここにあるか分からない。・以前の上司や先輩が置いたので、動かせない。処分できない。・入居さんやご家族からいただいたので、動かせない。処分できない。現場だけでなく、各種の方々に敬意を払いつつ より良い環境づくりのために取り組む必要があると感じました。貴重な研修の機会をいただきありがとうございます。
- ・当苑は浴室に機械浴が無く、当然ながら移乗をサポートしてくれるリフトもありません。ストレッチャーからの移乗についてはラックなど活用しておりますが、オムツの付け替えなどは抱え上げたりしているのが現状です。リフトが先か機械浴が先かで悩ましい状況ですが、今年度は補助金を確保し、導入を進めていく予定です。
- ・いつも何気なく見ていたら... 最初からそこにあつたら気付かないことがある。
- ・環境やレイアウトなど、時々、見直すことが必要。変な場所にベッドがあつたり、使っていない棚や物品が邪魔していないかなど。時には客観的に見てみて、見直して効率よく使えるようにする。
- ・やっぱり走行リフトが良いらしい。
- ・現在あるものを有効活用できるように考える事も大切だと思う。

特別企画第3弾 8月3日 13時30分～16時 Googleフォームの勉強会を開催

NPO 福祉用具ネット 特別企画 第3弾

【Google フォームを活用できるようにしてみませんか!】

施設内での調査やアンケートなどを効率的に行う方法について勉強したいと思います。集計作業もとても楽になりますよ。

例えば、腰痛調査、リスク調査、動員調査、アンケート調査、にやリングなどが増える。その集計作業も楽です。今回は、そのGoogle フォームの活用方法を学ぶ方法について研修会を開催します。ぜひ参加してください。一緒に学びませんか!

- 講師 (株) cocotans 取締役 岡々木寿生先生
- 日時 8月3日土曜日 13時30分～16時予定
- オンラインにて開催
- 事前申込が必要 締め切り7月26日
- 募集枠は10～20名程度 (講師側者と事務局側の方で、今年、施設にて実施予定です)
- 受講料 無料
- 申込方法 施設名と参加者を明記の上、Mailにて、NPO 福祉用具ネット事務局にお申し込みください。

14施設16名が受講

講師 佐々木講師

全ての研修には必ずアンケートにて受講者の意見をまとめるのが事務局の役割。

手書きのアンケートの集計作業は利便性の難しさや入力作業に要する時間はとても大変でしたが、これらうまく活用できれば、集計作業はともなは楽になると感じました。また、スプレッドシートの使い方に慣れる必要が有ると感じました。取り敢えず、第一段階は学べました。



ノーリフティングケアの事業では、すべての研修で、意見や感想をファックスで提出して頂き、毎回、何十人もの意見を入力していました。その毎回の入力作業に沢山の時間を費やしてきました。年間70回～90回もの研修等の全てに不可欠な業務の一つで大変負担となっていました。

さらに、年2回の腰痛調査の集計も大変でした。

そんな中で、今年度からGoogleフォームを利用するという一大決心をし、勉強会を企画いたしました。

このGoogleフォームを活用することになって、事務局は最終的な編集をするだけなので1時間程度の作業時間でまとめることが出来るようになりました。

まさに、作業の効率化のために、今では不可欠。

事務局は、まだまだ佐々木講師の指導を受けながらやっていますが、まさに、もう元には戻れないと思っています。

そして、今、フォーラム等の申込もメールやファックスでの申込をしなくてQRコードでの申込となり、これらも大きな負担軽減になりました。

令和6年度 研修が本格的にスタート 7月～9月までの研修報告

| 日時 | 研修会 7月 | 日時 | 研修会 8月 | 日時 | 研修会 9月 |
|------|--------------|------|--------------|------|--------------|
| 7/11 | マネジメント研修 5期生 | 8/2 | 福岡地域連絡協議会 | 9/3 | マネジメント研修 5期生 |
| 7/12 | マネジメント研修 5期生 | 8/5 | マネジメント研修 4期生 | 9/4 | マネジメント研修 5期生 |
| 7/19 | 筑後地域連絡協議会 | 8/6 | マネジメント研修 4期生 | 9/13 | 福岡地域連絡協議会 |
| 7/23 | 技術研修 4期生 | 8/7 | マネジメント研修 4期生 | 9/19 | 筑後地域連絡協議会 |
| 7/24 | 技術研修 4期生 | 8/9 | 北九州地域連絡協議会 | 9/24 | 技術研修 5期生 |
| | | 8/20 | 技術研修 5期生 | 9/25 | 技術研修 5期生 |
| | | 8/21 | 技術研修 5期生 | | |
| | | 8/23 | 筑豊地域連絡協議会 | | |

*上記以外に、マネジメント研修及び技術研修の事前打ち合わせをオンラインにて行った。

5期生マネジメント研修がスタート。

6月1回目を開催。マネジメントの概要についての学び、その後の7月から各施設ごとに取り組みの計画立案をし、本格的に一步を踏み出しました。まずは、各施設はノーリフティングケア宣言をすることから始まりました。そして、3回目となった9月は、その7月からの取組の実践報告を行っていただき、さらに今後の計画を立てます。また、これらのマネジメント研修は同時に講師育成も兼ねています。

令和6年度福岡県ノーリフティングケア普及促進事業
令和6年7月11日
5期生 第2回マネジメント研修 1日目

1日目 担当講師
山形講師・入江講師(1期生)
清原講師見習・磯部講師見習

5年目のマネジメント研修。これまで先登施設が取り組んだ実践事例を多く紹介した説明で、とても分かりやすい講義になっています。

令和6年度福岡県ノーリフティングケア普及促進事業
令和6年7月12日
5期生 第2回マネジメント研修 2日目

2日目の受講施設
筑後地域
①第2ひじり園
②ひじり園うきは
③介護医療院やひめ

次回の3回目は
9月3日・4日に
開催予定

それまで、立案した計画の実践に向けて、取り組みをスタートします。

福岡地域
④サンガーデン
⑤看護小規模多機能しらくま野方

福岡県ノーリフティングケア普及促進事業
新規取組施設 5期生マネジメント研修3回目

メイン講師 移の丘 入江氏
サブ講師 山形氏
講師見習2名
天神会複合施設 清原氏
みやこの苑 磯部氏

1日目参加施設
・プロムナードとばた・やすらぎの郷牧山・翡翠苑・花みずき

ノーリフティングケア導入のきっかけ

- 業務内容の追加
- 業務の効率化や省力化
- 心身の健康維持、働きやすさ
- 事業文化の醸成から人財育成、活動の発展

1日目のノーリフティングケア導入事例の発表と質疑応答

2日目9/4 福岡県ノーリフティングケア普及促進事業
新規取組施設 5期生マネジメント研修3回目

メイン講師 本陣川 川端氏
サブ講師 山形氏
講師見習2名
なほの園 石橋氏
ひまわり園 小早川氏

2日目参加施設
・介護医療院やひめ・しらくま野方
・ひじり園うきは・第2ひじり園・サンガーデン

5 期生技術研修

基本技術研修として8月からスタートしました。1回目は基本的な動き、2回目はシート・グローブ・ボードについて学びました。

受講者の感想一部紹介

- ・ゆっくり指導してもらえて、こちら質問しやすく覚えやすかった。とても明るい方が多かったので雰囲気も良かった
- ・体の動かし方と体重移動の方法、ノーリフティングの必要性などを細かく説明していただき理解しやすかったです。2人1組だったので、何度も出来ないことをトライできました。ありがとうございます。
- ・楽しく受講出来た。先輩施設の方達の現場での意見を聞いたり、教えるポイントが分かりやすく、今後施設で自分が他スタッフに教えていく参考にもなった。休憩を多くとってもらってありがたかったが、もう少し実践の時間も欲しかったかなと思った。
- ・分からないことを尋ねやすく、指導が丁寧でした。
- ・こちらの理解が悪いにもかかわらず、根気よく指導していただいて感謝しかありません。時間が足りないと思えるくらい、充実した内容でした。ありがとうございました。
- ・指導することで、改めて基本的なことの振り返りをすることができた。参加者が楽しそうに悩む姿を、現場にも反映させていただきたいと感じた。1ヶ月後、またよろしく願いいたします。
- ・見学をしていると、簡単そうに見えるのですが、実技を(園で)すると、頭で考えながらするので、体重移動ができなかったり、手順を忘れてしまったりしてしまいます。実技をしているとあっという間に時間が経ち、もっともって学べたらなとも思います。きちんと研修で学んでいる人をすごく羨ましく思います。園ではまだノーリフティングは当たり前になっていませんが、双方に良いことを伝えていけたらなと思っています。参加させて頂きありがとうございました。

8月20日(火)福岡県ノーリフティングケア普及促進事業
令和6年度新規取組施設5期生の第1回目の技術研修
を、アンバサダー様研修室にて開催

北九州地域・筑豊地域4施設と指導技術を学ぶ見学学習として4施設が参加

- ◆ 5期生新規取組施設
プロマードとばた
やすらぎの郷牧山
翡翠苑
福智園
- ◆ 見学学習
はくじょう園
介護複合施設ひばり
ほ乃ほの園

8月21日(水) パラマウントベッド(株)様ショールーム&研修室にて開催
対象施設は福岡地域と筑後地域を中心とした
6施設と4施設からの見学学習として参加

- ◆ 5期生 新規取組施設
しろくま野方・サンガーデン・花みずさ・第2ひり園
・ひり園つきは・介護医療院やひめ
- ◆ 指導技術を学ぶための見学学習の先導施設
・天神会複合施設・能古清和園
・八女の里・つくも苑

4 期生のマネジメント補習研修 8月5日・6日・8日 技術補習研修は、5月・6月・7月と集中研修

福岡県ノーリフティングケア普及促進事業
4期生2回目のマネジメント運営研修を実施
本日のメインは入江講師
研修講師 山形講師
講師見習 後藤講師

1日目
5施設

2回目の研修は講師の取組2年目の体験談をメインとした研修です。研修は大変充実した研修でした。

先ずは2年目の5月からの進捗報告をしていただきました。

福岡県ノーリフティングケア普及促進事業
2日目のグループのマネジメント研修

2日目の研修は講師の取組2年目の体験談をメインとした研修です。研修は大変充実した研修でした。

そして、2日目の研修は講師の取組2年目の体験談をメインとした研修です。研修は大変充実した研修でした。

そして、今日の研修の初めには講師の取組2年目の体験談をメインとした研修です。研修は大変充実した研修でした。

福岡県ノーリフティングケア普及促進事業 3日目のマネジメント研修開催
山形講師 進行させ

3日目の研修は講師の取組2年目の体験談をメインとした研修です。研修は大変充実した研修でした。

そして、今日の研修の初めには講師の取組2年目の体験談をメインとした研修です。研修は大変充実した研修でした。

そして、今日の研修の初めには講師の取組2年目の体験談をメインとした研修です。研修は大変充実した研修でした。

4期生マネジメント補習研修について

2年目の取り組みをしている4期生のフォローアップ研修は5月・8月・11月の3回実施します。13時～17時まで5施設ずつに分かれて3日間実施。個別指導ができるように講師の体制も指導者育成を兼ねて行いました。9月末には進捗一覧のチェック表を用いて、不足している項目を中心に、今後指導予定。5月と8月の実施状況を見ると2年目としてしっかりと取り組んでいる事を確認できました。

見学学習について

4期生 技術補習研修は、5月・6月・7月の3回で全ての技術について復習を実施。また、この機会を利用して先輩施設も復習の機会として17施設から各1名ずつ見学学習として参加。



1日目 7月23日
4期生 福岡地域
ひのき欠席
6施設受講 11名受
講師 白石・山田・塚
タスク 2期生 磯



2日目 7月24日
4期生
・筑豊・筑後
・北九州地域
くもじ欠席
7施設受講13名
講師 白石 山田 西村
タスク 入江 1期生

最後の技術研修日は、技術研修会場のパマウントベッド株式会社様のショールームの製品紹介の時間を設けました。最前線の福祉用具について学ぶ機会になりました。眠りスキャン・シャワー浴・センサーベッドなどについて紹介していただきました。



見学学習 1日目
桜の丘 次郎丸の里
仙寿苑 三丁目の花や
みやこの苑 フレンドビーチは



見学学習 2日目
桜の丘 朝園ひさみつ
なごの国 宝珠の郷



パラマウントベッドの
商品紹介
特殊浴槽・眠りスキャン・センサーベッド等

地域連絡協議会の活動報告

- 筑後地域 7月19日 九州大谷短期大学 技術研修
- 9月19日 オンライン 取り組み報告とラウンドについて
- 筑豊地域 8月23日 オンライン 取り組み報告とフォーラム打合せ
- 北九州地域 8月9日 アンパサンド 技術研修
- 福岡地域 8月2日 ハイブリッド 白熊園 取り組み報告とフォーラム打ち合わせ
- 9月13日 懇親会



筑後地域連絡協議会及び
筑後地域老協協と共催
7月19日 13時～16時
会場 九州大谷短期大学
技術指導担当
山田講師(サステック)
入江講師(桜の丘)
大津講師(楽無苑サンシャイン)
牧野講師(アルテンハイムユコウ)

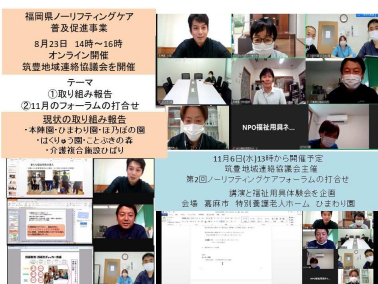


さらに、事務局からの特別プレゼンテーション

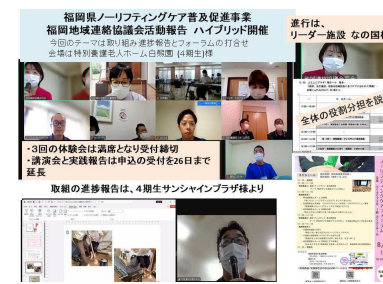
その① 何故、産前産後が必要か
その② 男性のおむつの目当て方の工夫の紹介
体圧測定器にて検証
大山特許品の使い方の紹介



福岡県ノーリフティングケア普及促進事業
令和6年8月9日 北九州地域連絡協議会活動報告
会場 (特)アンパサンド 楽無苑
クロア・パーク・セントの演習にて行われました。
9の取組施設から20名が参加



福岡県ノーリフティングケア
普及促進事業
8月23日 14時～16時
オンライン開催
筑豊地域連絡協議会を開催
テーマ
①取り組み報告
②11月のフォーラムの打合せ
現状の取り組み報告
・4施設(みやこ苑・三丁目の花や・ひのき・みやこの苑)と5施設の森
・介護者合衆のむら



福岡県ノーリフティングケア普及促進事業
福岡地域連絡協議会活動報告 ハイブリッド開催
今回のテーマは取り組み進捗報告とフォーラムの打合せ
会場は特別養護老人ホーム白熊園 (4期生)開催
進行は、リーダー施設 なの国様
全体の役割分担を説明
③回の体験会は満席となり受付締切
講演会と実践報告は申込みの受付を26日まで延長
取組の進捗報告は、4期生サンシャインラザ様より



令和6年9月13日(金)
19時～21時
福岡地域連絡協議会主催
第1回懇親会を開催
みんな笑顔で
楽しいひとときでした

事務局だより

《令和6年7月から9月までの事務局のうごき》

◆令和6年7月

情報誌88号発送・役員変更に関する関係機関への諸手続き

- 7月 1日 情報誌印刷発注 7月研修準備
- 7月 2日 法務局・NPOセンター諸手続き
- 7月 4日 開発会議・展示会 腰痛調査集計
研修資料作成
- 7月 6日 技術研修打合せ
- 7月 7日 ホームページ更新
- 7月 8日 開発会議 6月末マネジメント研修の
アンケート総括
- 7月 9日 情報誌発送 4期生技術補習研修3回目
福岡地域主催のフォーラムの案内を再
度広報
- 7月 11・12日 マネジメント研修 5期生
- 7月 16日 アンケート総括
- 7月 17日 開発会議
- 7月 18日 研修打ち合わせ
- 7月 19日 筑後地域連絡協議会 技術研修
- 7月 21日 筑後地域技術研修動画を送付
- 7月 22日 福岡県庁 打合せ
- 7月 23日・24日 4期生技術研修3回目
- 7月 25日 開発打合せ
- 7月 26日 開発会議 特別企画 研修会
- 7月 30日 開発相談
- 7月 31日 技術動画配信

◆令和6年8月

- 8月 1日 5期生技術研修打合せ
ホームページ更新手配
- 8月 2日 福岡地域連絡協議会 ハイブリッド
フォーラムの打合せ
ホームページ更新
- 8月 3日 特別企画研修 事務局の片づけ
- 8月 5日~7日まで4期生マネジメント研修
- 8月 9日 北九州地域連絡協議会
- 8月 14日 4期生計画書返却
- 8月 16日 代表理事変更に伴う金融機関等諸手続き
- 8月 19日 介護相談 筑後地域連絡協議会
- 8月 20日・21日 5期生技術研修
- 8月 23日 筑豊地域連絡協議会 アンケート集計
- 8月 27日 フォーラム台風の影響にて中止の対応
開発相談
- 8月 28日 経理まとめ

◆令和6年9月

- 9月 3日~4日 5期生マネジメント研修
- 9月 5日 アンケートの纏め 技術研修の準備
- 9月 6日 5期生技術研修 打合せ
11月福岡地域フォーラムの打合せ

- 9月 9日 計画書返却
- 9月 13日 福岡地域主催懇親会
- 9月 18日 5期生マネジメント研修打ち合わせ
- 9月 19日 筑後地域連絡協議会
- 9月 20日 開発相談
- 9月 24日・25日 5期生技術研修会
- 9月 26日 技術研修アンケート集計と総括

◆令和6年10月からの予定

- 10月 10日・11日 5期生マネジメント研修
- 10月 15日 福岡地域連絡協議会
- 10月 16日 筑豊地域連絡協議会
- 10月 18日 北九州地域連絡協議会
- 10月 22日・23日 5期生技術研修
- 10月 30日 筑後地域連絡協議会
- 11月 6日 筑豊地域フォーラム
- 11月 15日 福岡地域フォーラム
- 11月 18日~20日 4期生マネジメント研修
- 11月 26日・27日 5期生技術研修
- 12月 12日・13日 5期生マネジメント研修
- 12月 18日 筑豊地域連絡協議会
- 12月 19日 北九州地域連絡協議会
- 12月 20日 筑後地域連絡協議会
- 12月 24日 福岡地域連絡協議会

事務局からの連絡

●11月6日筑豊地域ノーリフティングケアフォーラムを開催。

会場は嘉麻市のひまわり園様。講演会と体験会を開催致します。

●8月台風の影響で延期した【福岡地域ノーリフティングケアフォーラム】を11月15日に開催いたします。

尚、福岡地域のフォーラムは体験会は行いません。講演会と実践報告を開催致します。詳細はチラシをご確認ください。

抱え上げない、持ち上げない、引きずらないケアで
介護の現場を変えていきませんか？

**第2回 福岡地域
ノーリフティングケアフォーラム**
会場 ふうくふくプラザ 1階 ふうくふくホール

11/15 (金)
13:00~17:00
参加費無料
先着200名
事前申込

《事前申込の方法》 締切：11/8

Googleのメールアドレスで申込される方 【QRコード】
申込をされると自動で確認メールが送付されますので、申込内容をご確認ください。なお、この申し込みを「返信」頂いた時点で事務局より返信がきます。

他のメールアドレスで申込される方 【QRコード】
申込送信後、頂いたメールアドレスへ2日以内に登録完了メールが届きますので、メールアドレスをご確認ください。

パソコンから申込される方
NPO法人福岡県ネットのHPから <http://npofukusiyougou.sakura.ne.jp>
お問合せ npofukusiyougounet@google.ocn.ne.jp
0947-42-2286

詳細は、福岡県ノーリフティングケア普及促進事業ホームページをご覧ください。只今、参加申込受付中